

PDFを編集可能なOffice文書に変換! 群を抜く変換精度でPDFをラクラク再利用



出典:国土交通省ウェブサイト (https://www.mlit.go.jp/report/press/joho05_hh_000673.html)

PDFのレイアウトを保ったまま、Officeファイル (DOCX/XLSX/PPTX)に変換

- ▶ 文字情報が内部に格納されているPDFは、文字データを解析してフォント・段落・表など元のPDFに近いイメージで再現します。
- ▶ PDFの文字・画像・線画情報を読み取り、文字書式・段落書式・表書式を備えたWordの文書形式に変換します。
- ▶ PDFのテキスト配置により、Wordにヘッダー・フッターを出力できます。
- ▶ PDFの文字位置・線位置を解析し、Excel表形式に変換します。
- ▶ PDFページ内で任意の範囲を指定し、指定した範囲だけをExcelに変換できます。
- ▶ PDFの文字・画像・線画情報を読み取り、1ページ=1スライドのPowerPoint形式に変換します。
- ▶ PDFの文字データをテキストファイル(UTF-8/UTF-16/Windows31J)に変換します。

多言語に対応した強力なOCRエンジンを標準搭載

- ▶ OCR機能により文字情報を持たないPDFや画像データから文字を認識し、編集可能なOfficeファイルに変換します。
- ▶ OCR機能により文字情報を持たないPDFをテキスト検索可能なPDFに変換します。
- ▶ OCRの認識精度を補完する「OCR補正機能」により正確な変換が可能になります。

スキャナーからのダイレクト変換に対応!

- ▶ パソコンに接続されたスキャナーに紙の原稿をセットして本製品に直接取り込み、シームレスにOfficeファイルへ変換します。

PDFから画像ファイルへの変換機能を新搭載!

- ▶ PDFを任意の画像ファイル(BMP/JPEG/JPEG2000/PNG/TIFF/GIF)に変換します。変換時に、各画像ファイルに応じた詳細な変換条件を設定可能です。

- **動作環境** ※本製品はデスクトップアプリケーションです。
- **対応OS** : Windows 11/Windows 10(64ビット)
※本製品は64ビット版Windows環境のみで動作します。32ビット版Windows環境では利用できません。
※Windows 11/10対応状況詳細は <https://www.antenna.co.jp/product/windows10.html> をご覧ください。
- **CPU** : 上記OSが動作するインテル x86系プロセッサ(1GHz以上推奨)
- **メモリ** : OSが推奨するメモリ容量以上 ※容量が多いほど快適にご利用いただけます。
- **ハードディスク** : 500MB以上の空き容量
- **ディスプレイ** : 解像度 1280×768以上、16ビットカラー(65,536色)以上
- **光学ドライブ** : バックアップ(CD-ROM)版をご購入の場合、本製品をパソコンに導入するために、CD-ROMの読み込みが可能なドライブが必要です。なお、CD-ROMドライブをお持ちでない場合は、クロスメディアサービスを利用できます。詳しくは、次のアドレスをご参照ください。 <https://www.antenna.co.jp/cross/>
- **スキャナー** : 本製品からTWAIN対応のスキャナーを使用できます。
※WIAには対応していません
※64ビット版環境でもスキャナー接続アプリケーションは32ビット版になります。

- **制限事項** 本製品には、以下の制限事項があります。
- 内部に文字情報を持つPDFは内部データを解析し、書式を仮定して変換します。このためPDFの内容によっては元のレイアウトを正確に再現できない場合があります。
- スキャナーで作成されたPDFなど内部に文字情報を持たないPDF・画像ファイルはOCR機能で文字を認識します。この場合、元データの状況によって文字や罫線を誤認識することがあります。
- 文書を開くパスワードで保護されたPDFからは読み込みできません。本製品上でパスワードを入力することで変換できます。
- 編集を制限するパスワードで保護されコピー許可がされていないPDFからは変換できません。本製品上でパスワードを入力することで変換できます。
※PDF2.0でUnicode文字列がパスワードに設定されている場合は、パスワードを直接入力できません。あらかじめ用意したパスワード文字列をコピー&ペーストで入力してください。
※透明テキスト付きPDFを作成する場合は、コピー許可がされているPDFでもパスワードによる解除が必要です。
- PDFのカラースペース・塗りつぶしパターンに一部未対応の機能があります。PDFにこれらの機能が使用されていると色などを正確に再現できない場合があります。

※製品の機能、動作環境及び制限事項について、最新情報や詳細は製品Webサイト <https://www.antenna.co.jp/pdftooffice/> をご覧ください。

瞬時に簡単! PDF変換12

標準価格 **8,000** 円(税抜)



4 959313 312705



開発・販売元 **アンテナハウス株式会社**
A Data Usability Company
〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-1-6 東日本橋藤和ビル5F
<https://www.antenna.co.jp/>
Copyright © 2022 Antenna House, Inc. All rights reserved.

お客様窓口 (ご購入に関するお問い合わせ)
TEL.03-5829-9030
FAX.03-5829-9024
e-mail:sales@antenna.co.jp
受付時間 祝日を除く月～金、9:30～18:00

販売店

PDFを120%活用! アンテナハウスPDF

PDFをOfficeファイル (Word・Excel・PowerPoint)に変換!
高い変換精度でPDFの再利用を強力にサポート!

瞬時に簡単! PDF変換12



PDFからOffice文書形式 (DOCX・XLSX・PPTX) への変換エンジンを新開発!
更に高精度な変換を実現!!

- ▶ PDFから画像形式 (BMP・JPEG・PNG etc.) への変換機能を新規搭載!
- ▶ OCRの精度をアップ! 画像データから編集可能なOfficeファイルに変換可能!
- ▶ 64ビット環境にネイティブで対応! 大きなサイズのPDFも気にせず変換!
- ▶ PDF2.0対応済み!

電話でのサポートが
1年間利用できる

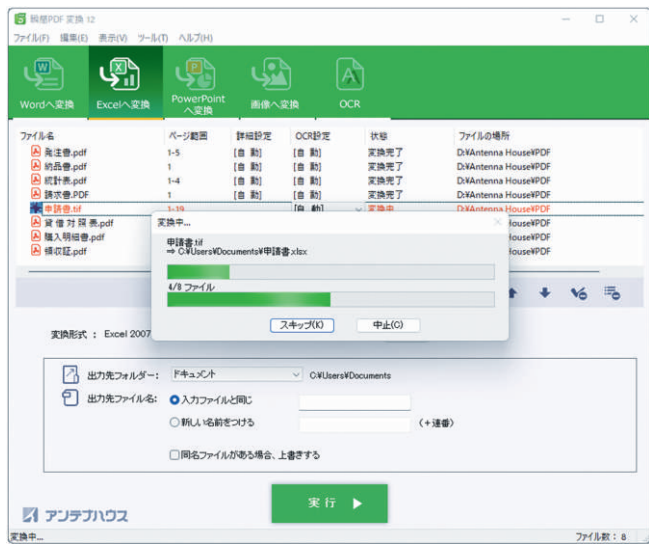
Windows 64ビットOS 対応



「瞬間PDF変換12」は、PDF・画像データをOfficeファイル(Word/Excel/PowerPoint)に変換するソフトウェアです。

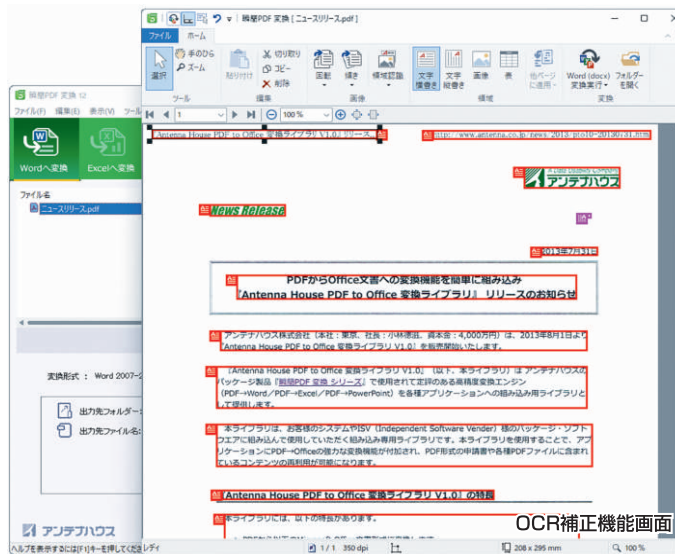
*本製品には、PDFを作成・編集する機能は含まれていません。

- 文字情報が内部に格納されているPDFは、文字データを解析して、フォント・段落・表など元のPDFに近いイメージで再現します。
- スキャナーで作成したPDF・画像データなど、文字が画像化されたPDFからはOCR機能を使用して文字を認識し、変換します。
- PDFからWordへ、文字・文字書式・段落書式・表書式・画像・線画を変換します。
- PDFからExcelへ、文字・文字書式・表書式・画像・線画を変換します。 ※既定ではPDFの1ページをExcelの1シートに変換しますが、条件によりPDFの複数ページをExcelの1シートに変換できます。
- PDFからPowerPointへ、文字・文字書式・表書式・画像・線画を変換します。 ※PDFの1ページをPowerPointの1スライドに変換します。
- PDFを画像ファイル(BMP/JPEG/JPEG2000/PNG/TIFF/GIF)に変換します。
※複数ページのPDFは1ページごとに画像ファイルを生成しますが、TIFF画像への変換時は1ファイルにまとめる(マルチTIFF)ことも可能です。
- スキャナーからダイレクトに紙の原稿を取り込み、Officeファイルに変換します。
※変換にはスキャナーメーカーが提供するTWAIN対応のスキャナードライバーが必要です。
※WIAには対応していません。



Wordファイルへの変換例
出典:総務省ホームページ (http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/hakusyo/index.html)

- Office 2019以降のWord/Excel/PowerPointに追加可能なアドイン機能を搭載しています。これによりOffice上から直接PDFを指定して変換し、結果をそのまま編集できます。
- 内部に文字データを含まないPDF・画像ファイルから文字を認識して透明テキストを付加し、文字検索可能なPDFを作成します。
- 「変換詳細設定機能」によりPDFを表示しながらページの回転角度や表に変換する範囲(PDFからExcel変換時のみ)を指定できます。
- PDFの文字データをテキストファイル(UTF-8/UTF-16/Windows31J)に変換します。



- PDFからOffice 2007-2021形式へダイレクトに変換します!
- 画像から文字を認識するOCR機能を標準搭載。日本語/英語/独・仏語/中国語/韓国語に対応した文字認識が可能です。
- 既定のOCR変換ではうまく認識できない画像データは、「OCR補正機能」で認識結果を変更して変換できます。

読み込み可能なPDF

PDF1.3~PDF2.0仕様のPDF (Acrobat 8以降で作成されるパッケージ形式(ポートフォリオ機能)は、表紙PDFのみ変換します)

PDFから変換可能な形式

- Microsoft Word 2007-2021 (docx)形式
- Microsoft Excel 2007-2021 (xlsx)形式
- Microsoft PowerPoint 2007-2021 (pptx)形式
- プレーンテキスト(エンコード:Windows31J/UTF-8/UTF-16/UTF-16LE)

PDFから変換可能な画像ファイル

- ビットマップ形式(.bmp)
- JPEG形式(.jpg)
- JPEG2000形式(.jp2)
- TIFF形式(.tif)
- PNG形式(.png)
- GIF形式(.gif)

読み込み可能な画像ファイル

ビットマップ形式、JPEG形式、TIFF形式、PNG形式、GIF形式

お得な複数ライセンスのご案内

製品をまとめてご購入されたいお客様や、シンククライアント環境で製品をご利用になりたいお客様向けに、お得なライセンスをご用意しています。ライセンス価格は個別見積りさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

ボリュームライセンス

10ライセンス以上のまとまった数量をお買い求めになる企業・自治体・官公庁・団体のお客様向けのライセンスです。パッケージ版やダウンロード版よりもお得で、一括購入されるライセンス数が多いほど割安にご購入いただけます。

シンククライアントライセンス

リモートデスクトップサービスや仮想OSなどのシンククライアント環境でお使いいただくためのライセンスです。「デバイス単位」「同時接続」の2つの価格体系を準備しています。

団体一括バック

組織に所属する人が利用するPCには何台でもインストールが可能で、ライセンス管理が不要な便利なライセンスです。事業所や大学教職員など組織の構成員が明確で、200名以上であればご利用頂けるライセンスです。 ※シンククライアント環境の場合はシンククライアントライセンスをご利用ください。